

チツソへ公開質問状

東京 水俣病を告発する会

「水俣病の原因がチツソ水俣工場廃液にあることをなぜ認めないか」「水俣工場を閉鎖するつもりか」「水俣病公害認定二周年を迎えた二十六日、東京・水俣病を告発する会（東京都港区西新橋二一八一三、第一東京ビル、東プロダクション内）はチツソ江頭社長に対し「公開質問状」を提示、チツソの水俣病に対する「責任回避」の態度を追及した。

この日午前八時半、東京・丸の内、チツソ本社前に集まった砂田明さん（四三）＝劇団地球座俳優＝ら同会会員三十人は、「チツソの株

主総会に出席して水俣病の責任を追及しよう」という「一株運動」で取得した株券のゼッケンを胸にかけて、道行く人にヒラや質問状を配り、午前九時半江頭社長に会見を申し入れた。

これに対しチツソは江頭社長は出張中として久我総務部長が応対。「十月七日まで文書で回答せよ」という同会の要求に、「質問の趣旨はわかる」とだけ答えて、質問状の江頭社長への伝達要求などにはノーコメントだった。

（東京支社）